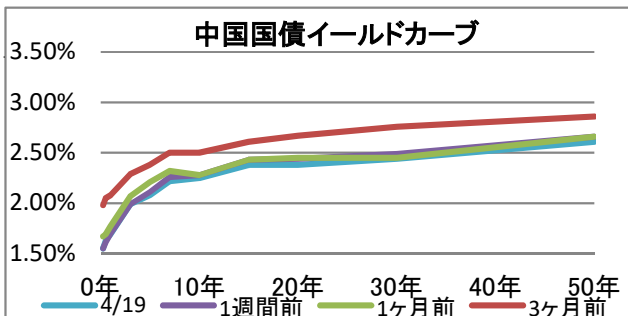
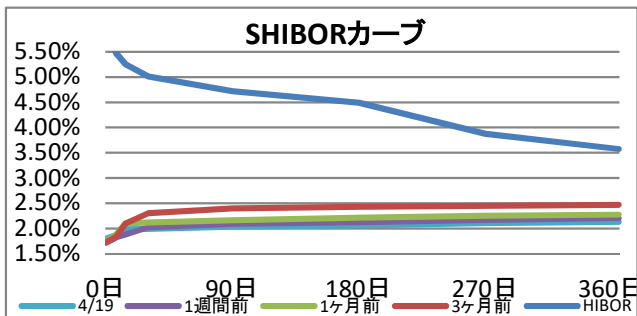


基準レート		2024/4/19	(前週末比)
人民元基準値	USD/CNY	7.1046	+0.0079
	JPY/CNY	4.6329	-0.0325
SHIBOR	3M	2.0350%	-0.0550%
国債利回り	10年	2.25%	-0.03%
上海総合指数		3,065.26	+45.79



## (1) 概況

国際金融市場は、米国の堅調な経済指標やFRB高官のタカ派発言等から長期金利が一段と上昇し、株式市場は中東情勢の緊迫化や半導体関連株式の急落から調整色を強めたが、外為市場の値動きは限定的。

中国金融市場では、株式市場は前週末に公表された資本市場規制案を好感して大幅に上昇して始まったものの、経済指標により景気回復の弱さを確認すると上昇幅を縮小し、債券市場では利回りが一段と低下し、外為市場では、金利差拡大や中東情勢悪化から、中国人民銀行高官の為替市場安定化発言や国有銀行によるドル売りにも拘わらず元安が進行。

中国では、習主席、李強総理等が訪中したショルツ独首相と会談し、長期的かつ戦略的な観点や、新工ネ車、デジタル経済、AI、グリーン等の新成長分野での協力を訴え、広州交易会でも、対外開放拡大、貿易投資の自由化・利便化促進の方針を示し、何立峰副総理は、不動産関連座談会で融資可能なプロジェクトへの積極的な資金支援を強調。国務院は、「リスク防止強化による資本市場の質の高い発展推進に関する若干の意見」を公布し、投資家保護等を目的に上場基準引き上げ、上場会社監督強化、上場廃止基準厳格化等を規定し、国家発展改革委員会は、昨年为国債1兆元増発関連プロジェクトの推進加速方針を示し、中国人民銀行の潘総裁は、G20財務相・中銀総裁会議で、サステナブル金融や国際金融の枠組み等につき議論を展開し、朱副総裁は会見で、金融政策の発動余地や為替安定維持方針に言及し、陸副総裁は、金融安定化業務会議でシステミックリスク防止の重要性を強調。証監会は、ストックコネクにおけるETF商品拡大等を含む香港の国際金融センターの地位強化支援関連5措置やハイテク企業発展支援16措置を公表し、商務部等は、海外企業による国内ハイテク企業への投資支援措置を公表。

## (2) 金融市場調節

中国人民銀行は、リバースオペ期日120億元、MLF期日1700億元に対して、リバースオペ100億元、MLF1000億元を実施し、ネットで720億元を吸収。

## (3) 主な経済指標

- ・ GDP (1Q) は前年比+5.3% (4Q、+5.2%) と、不動産開発等は低迷が続いているが、製造業が牽引して、前期より伸びを高めた。季調済み前期比も+1.6%と前期 (4Q、+1.2%) から加速した。名目GDPは4四半期連続で実質を下回り。
- ・ 鉱工業生産 (3月) は前年比+4.5% (1-2月、同+7.0%) と伸びが低下。工業用ロボットが前年プラスに転じたほか、新工ネ車が引き続き高い伸びを続けたが、鉱業やエネルギー関連の伸びが鈍化し、インフラ投資需要の高まりにも関わらず、不動産市場低迷を背景に製鉄やセメントが前年マイナス幅を拡大し、全体を押し下げた。前月比では11カ月ぶりにマイナス転化。
- ・ 小売売上高 (3月) は前年比+3.1% (1-2月+5.5%) と、前年同月のコロナ収束後の急増の反動もあり伸びが低下。自動車前年割れに転じたほか、飲食関係のほか、化粧品や宝飾等が伸びを低下し、全体を押し下げた。前月比の伸びも低迷。

## ② 資金市場

### (1) 人民元資金市場

	SHIBOR	無担保資金	レポ	NCD AAA
ON	1.7970%	1.8000%	1.7500%	
1W	1.8700%	1.9500%	1.8800%	1.7500%
2W	1.9830%	2.0700%	2.0000%	1.8800%
1M	1.9890%	2.0000%	2.1000%	1.8900%
3M	2.0350%	2.1100%	2.1000%	1.9000%
6M	2.0630%	2.4630%		1.9500%
9M	2.1030%			2.0200%
12M	2.1290%	2.3290%		2.0500%

中国人民銀行はMLFの金利を据え置き、2カ月連続で資金を吸収したものの、経済指標が国内需要の回復力の弱さを示唆していること等から金融緩和期待は根強く、金利水準はさらに低下している。

NCD市場では、金利低下余地は乏しいと思われるものの、緩和期待から金利水準は一段と低下しており、ターム物金利は、1ヶ月は1.9%前後、3ヶ月は1.9%台前半、6ヶ月は1.95%前後、1年が2.05%前後まで低下している。

### (2) 米ドル資金 (本土内)

	BID	OFFER
ON	5.43%	5.44%
1W	5.52%	5.53%
1M	5.68%	5.70%
3M	5.70%	5.75%
6M	5.70%	5.75%
12M	5.75%	5.80%

中国国内市場では、利下げ時期の後退を織り込む動きから、ターム物の金利水準は5.7%を中心とする出合いが続いている。

### ③ 人民元債券市場

	国債	地方債AAA	金融債AAA	社債AAA	社債AA
3M	1.55%		1.89%	2.00%	2.15%
6M	1.63%		1.95%	2.04%	2.20%
1Y	1.69%	1.89%	2.03%	2.12%	2.27%
3Y	1.99%	2.06%	2.20%	2.30%	2.50%
5Y	2.08%	2.22%	2.25%	2.45%	2.75%
10Y	2.25%	2.46%	2.48%	2.62%	3.22%

米国債券市場では、堅調な経済指標を背景とするFRB高官のタカ派発言が続いて利回りは一段と上昇したものの、中東情勢悪化による先行き不透明感が強まり上昇幅を縮める展開。中国債券市場では、MLFの金利が据え置かれ、金額は減額され、リバースオペも中立が維持されており、金融緩和の気配はないものの、経済指標が減速傾向を示していることから債券利回りは中期ゾーンを中心に全体的に低下を続けている。この結果、10年米国国債利回りは4.62%（前週末比+10bp）に一段と上昇する一方、10年中国国債利回り2.25%（同-3bp）は低下したことから、利回り差は237bp（同+13bp）に拡大を続けている。

中国債券のイールドカーブは、歴史的低水準（債券価格は高値）にあるものの、金融緩和期待や経済指標から中期や信用債を中心に利回りは一段と低下しており、小幅ながらフラットニングに転じ、信用スプレッドは一段と縮小した。

### ④ 先物為替市場

	USD / CNY
1M	-217.8 / -217.6
3M	-670.5 / -669.5
6M	-1,381.0 / -1,377.0
9M	-2,108.0 / -2,105.0
12M	-2,812.0 / -2,808.0

対ドル基準レートは7.1046と前週末比+79pipsのドル高元安、対円基準レートは4.6329と同-325pipsの円安元高と、対ドルで大幅な元高水準での設定が続いている。中国国内市場では、金利差や中東情勢悪化によるドル買いが続いており、中国人民銀行の元高水準での基準レート設定や大手銀行によるドル売りの噂も聞かれたが、じりじりと元安が進む展開が続き、7.24台で週末を迎えている。

先物は、米国金利の上昇と中国金利の低下による金利差拡大が続いており、ディスカウント幅は一段と拡大し、1年物は-2800台までディスカウント幅が拡大している。

### ⑤ 金利スワップ

	Quarterly 7d Repo A/365	Quarterly 3M SHIBOR A/365 A/360	Annually O-N SHIBOR A/365 A/360
3M	1.96%		1.75%
6M	1.95%	2.01%	1.75%
9M	1.95%	2.02%	1.75%
1Y	1.93%	2.03%	1.65%
3Y	1.97%	2.09%	1.85%
5Y	2.09%	2.24%	
7Y	2.18%	2.34%	
10Y	2.25%	2.41%	

金利スワップ市場では、債券利回りの一段の低下から金利水準は低下が続いているものの、債券利回りの低下には追いついておらずスワップスプレッドは小幅な拡大に転じている。

◆本資料は信頼できると思われる各種データに基づいて作成されておりますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。  
 ◆本資料は何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。売買に関する最終判断はお客様ご自身でなされますようお願い申し上げます。  
 ◆金融商品のお取引には価格変動等によるリスクがあります。金融商品のお取引には手数料等をご負担頂くものがあります。金融商品取引法に基づきお渡りする書面や目録見書をよくお読みください。